

Unity Express デコード Cisco IOS デバッグ プロンプト

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[キューによって復号化されるトレース](#)

[トレース](#)

[ボイスメール VXML トレースの有効化](#)

[自動応答によって復号化される音声ガイダンス](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unity Express (CUE) または Cisco Unity PhraseServer のデバッグのために、Cisco IOS デバッグから発信者に再生されるプロンプトのデコード方法について説明します。

トレースは CUE のデバッグ機能で、さまざまな問題をトラブルシューティングするために使用されます。トレース機能を有効にすると、システムパフォーマンスに悪影響を与えることがあります。このため、特定の問題に関する情報を収集するようにシスコテクニカルサポートが依頼した場合にのみ、トレースを有効にすることを推奨します。ラボまたはメンテナンス期間中のシステムでは、CUE の動作をトラブルシューティングし理解するために、トレース機能を使用できます。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unity Express のソフトウェアとハードウェアに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

のドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

デコーダの呼出音は、CUE でデバッグを実行する際の音声ガイダンスの意味を判断するのに役立ちます。Cisco IOS[®] ソフトウェアに精通しているユーザは、CUE のコマンドライン インターフェイス (CLI) や強力なデバッグ機能について馴染みがないことがあります。

CUE には機能が似たツールが存在しますが、いくつか重要な違いがあります。CUE には、**debug** コマンドがありません。代わりに、CUE は **trace** コマンドで呼び出される診断ユーティリティを提供します。これは、メモリのカーネル バッファ内にメッセージを書き込むものです。最大で 10 MB 程度になるこのメモリ領域は、ローカルトレース ファイル (atrace.log) と外部 FTP サーバのファイルのどちらか一方、またはその両方に定期的書き込むように設定できます。

キューによって復号化されるトレース

トレース

CUE のトレースの設定は、特にローカル ログ ファイルを有効にしてこのファイルに書き込みを行う場合、システム パフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性があります。この影響には、プロンプトやデュアルトーン多重周波数 (DTMF) トーン応答時間の遅延、録音音声や再生音声の品質に関する問題などが含まれます。トレースの設定は注意して行ってください。

ボイスメール VXML トレースの有効化

trace voicemail vxml all コマンドを使用すると、受信した DTMF および DTMF に応答して再生される音声ガイダンスを、トレースで表示することができます。このトレースで、ボイスメールへのさまざまなコールを区別するコール ID や、ボイスメールの電話ユーザ インターフェイス (TUI) の位置も表示できます。

ボイスメール VXML トレースを有効にするには、次の手順を実行します。

1. CUE にログインするには、**service-module service-Engine <mod/slot> session** コマンドを使用します。
2. ボイスメールのトレースを有効にするには、**trace voicemail vxmlr all** コマンドを使用します。
3. ログを表示するには、**show trace buffer long** コマンドを使用します。

```
se-1-3-6-199
```

```
se-1-3-6-199#trace voicemail vxml all
```

```
se-1-3-6-199#show trace buffer long
```

```
Press any key to exit...
```

1569 03/01 21:38:57.711 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubSignInENU002.wav

1569 03/01 21:39:00.016 voicemail vxml
"login.login_password.password"
0x00000003f5476a0b 1234

1569 03/01 21:39:00.868 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b rkoulagi-spokenName

1569 03/01 21:39:00.882 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMsgCountENU128.wav

1569 03/01 21:39:00.916 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMsgCountENU001.wav

1569 03/01 21:39:00.936 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU002.wav

1569 03/01 21:39:01.010 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU012.wav

1569 03/01 21:39:01.012 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU004.wav

1569 03/01 21:39:01.013 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU005.wav

1569 03/01 21:39:01.016 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU006.wav

1569 03/01 21:39:04.562 voicemail vxml
"main.sub_option.msg_option" 0x00000003f5476a0b 2

1569 03/01 21:39:04.953 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAesopCustomENU002.wav

1569 03/01 21:39:04.953 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU005.wav

1569 03/01 21:39:04.954 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU030.wav

1569 03/01 21:39:04.956 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU075.wav

1569 03/01 21:39:08.577 voicemail vxml
"addressingSubscriber.dial_by_name.ext_name"
0x00000003f5476a0b 568

1569 03/01 21:39:12.053 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU013.wav

1569 03/01 21:39:12.055 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b rkoulagi-spokenName

1569 03/01 21:39:12.064 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU014.wav

1569 03/01 21:39:12.066 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU031.wav

1569 03/01 21:39:12.107 voicemail vxml "TIMEOUT"

```

0x00000003f5476a0b play:7008

1569 03/01 21:39:12.109 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU051.wav

1569 03/01 21:39:12.110 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU024.wav

1569 03/01 21:39:20.182 voicemail vxml

"addressingSubscriber.name_search_and_select.select_name
" 0x00000003f5476a0b 1

1569 03/01 21:39:22.181 voicemail vxml "TIMEOUT"
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU008.wav

```

次の表で、デバッグについて説明します。

コード	メッセージ
AvAes opCus tomE NU00 1	{「こちらは、Aesop メッセージング システムです。プッシュホンで、ご希望の内線番号をダイヤルしてください。それ以外の場合は、オペレータにつながるまで待ちください。」}
AvAes opCus tomE NU00 2	{「名前の綴りを登録してください。」}
AvAes opCus tomE NU00 3	{「録音に関するヘルプです。録音を聞くには「1」を、録音を削除し、最初から始めるには「3」を、録音を終了するには「#」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU00 4	{「メッセージを聞くには「3」を、もう一度録音するには「4」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU00 5	{「20 件より多くの新しいメッセージがあります。」}
AvAes opCus tomE NU00 6	{「20 件より多くのメッセージが緊急です。」}
AvAes	{「20 件より多くのメッセージが保存されていま

opCus tomE NU00 7	す。」}
AvAes opCus tomE NU00 8	{「さらに、20件より多くのメッセージが保存されています。」}
AvAes opCus tomE NU00 9	{「まだ、20件より多くの新しいメッセージがあります。」}
AvAes opCus tomE NU01 0	{「メッセージの概要に関するヘルプです。メッセージの概要では、送信者や着信日時などの、メッセージに関する情報をお知らせします。」}
AvAes opCus tomE NU01 1	{「メッセージメニューのヘルプです。メッセージの再生後、次のすべてのオプションを使用できます。もう一度メッセージをお聞きになるには「1」を、保存するには「2」を、削除するには「3」を押してください。サブスクライバからのメッセージの場合は、「4」を押して応答できます。サブスクライバにメッセージを転送するには「5」を、メッセージを「新規」としてマークし直すには「6」を、メッセージを残して飛ばすには「#」を押してください。メッセージの再生を終了するには「*」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU01 2	{「メッセージ送信のヘルプです。送信したメッセージを変更するには、このメニューを使用します。アドレスを追加または変更するには「1」を、メッセージを録音または録音し直すには「2」を押してください。緊急または返信確認などの特殊な配信設定をするには「3」を、メッセージと設定を確認するには「4」を押してください。メッセージをそのまま送信するには「#」を押してください。このメッセージの送信をキャンセルし、サブスクライバメニューを終了するには「*」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU01 3	{「録音を聞くには「1」を、保存するには「2」を、もう一度録音するには「3」を押してください。メッセージを送信するには「#」を、メッセージオプションについては「*」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU01 4	{「メッセージ編集のヘルプです。録音したメッセージを編集するには、このメニューを使用します。現在の録音を聞くには「1」を、現在の録音を保存するには「2」を、録音を削除し、最初から始めるには「3」を、メッセージをこのま

	<p>ま送信するには「#」を押してください。メッセージ オプションについては「*」を押してください。」}</p>
AvAes opCus tomE NU01 5	<p>{「グリーティングについては「1」を、個人設定については「3」を押してください。」}</p>
AvAes opCus tomE NU01 6	<p>{「セットアップ オプションのヘルプです。メールボックスの設定を変更するには、このメニューを使用します。グリーティングの録音のし直し、録音名などの個人設定の変更ができます。」}</p>
AvAes opCus tomE NU01 7	<p>{「シスコ メッセージング システムへようこそ。メッセージング システムを最大限に活用するために、ここで設定をカスタマイズまたは更新してください。終了するには「*」を押してください。」}</p>
AvAes opCus tomE NU01 8	<p>{「配送オプションのヘルプです。特別な配送オプションを追加または削除するには、このメニューを使用します。緊急メッセージは、通常のメッセージよりも前に再生されます。「緊急」に設定する場合は「1」を押してください。プライベート メッセージは、電話を使用する他の受信者に転送できません。「プライベート」に設定する場合は「3」を押してください。メッセージをそのまま送信するには「#」を、配送オプションを終了するには「*」を押してください。」}</p>
AvAes opCus tomE NU01 9	<p>{「ビープ音。」}</p>
AvAes opCus tomE NU02 0	<p>{「このメールボックスは無効になっています。」}</p>
AvAes opCus tomE NU02 1	<p>{「メールボックスの次のメッセージが期限切れになっています。」}</p>
AvAes opCus tomE NU02 2	<p>{「次のメッセージを再生しますか。」}</p>
AvAes opCus	<p>{「期限切れメッセージはメールボックスから削除されます。」}</p>

tomE NU02 3	
AvAes opCus tomE NU02 4	{「期限切れメッセージのヘルプです。このメッセージは、メールボックスに保存できる最大期間が既に経過しています。もう一度このメッセージをお聞きになるには「1」を、もう一度最大期間が経過するまで保存するには「2」を、削除するには「3」を押してください。スキップするには「#」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU02 5	{「受信箱がいっぱいで、新しいメッセージを受信できません。メッセージを一部削除してください。」}
AvAes opCus tomE NU02 6	{「共用メールボックスについては「9」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU02 7	{「共用メールボックスです。」}
AvAes opCus tomE NU02 8	{「共用メールボックスのヘルプです。ログインする共用メールボックスを選択するには、このリストを使用します。ログインする共用メールボックスの案内が聞こえたら、その番号を押してください。メインメニューに戻るには「*」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU02 9	{「英語は「1」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU03 0	{「言語設定は「4」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU03 1	{「イギリス英語は「2」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU03 2	{「一致する名前」}

AvAes opCus tomE NU03 3	{「アクセスしようとしているメールボックスは現在無効になっています。しばらくしてから、もう一度お試しください。」}
AvAes opCus tomE NU03 4	{「メールボックスが現在無効になっています。システム管理者にお問い合わせください。」}
AvAes opCus tomE NU03 5	{「申し訳ありませんが、この内線番号と関連付けられたメールボックスはありません。」}
AvAes opCus tomE NU03 6	{「申し訳ありませんが、メッセージを」}
AvAes opCus tomE NU03 7	{「配送できませんでした。」}
AvAes opCus tomE NU03 8	{「次の受信者に配送できませんでした。」}
AvAes opCus tomE NU03 9	{「このメールボックスの所有者ではありません。システム管理者にお問い合わせください。」}
AvAes opCus tomE NU04 0	{「次のものがあります。」}
AvAes opCus tomE NU04 1	{「不明な発信者」}
AvAes opCus tomE NU04 2	{「グローバル検索には「#」を押してください。」}

AvAes opCus tomE NU04 3	{「言語設定のヘルプに関して、選択してください。」}
AvAes opCus tomE NU04 4	{「言語設定を変更しました。新しい設定は、システムに次回ログインした時に有効になります。」}
AvAes opCus tomE NU04 5	{「配送エラーのヘルプです。メッセージを受信者に配送できなかった場合、配送エラーが通知されます。アドレスが正しくないか、一時的に利用できない可能性があります。一時的な状況であると思われる場合は、しばらくしてから、もう一度メッセージを送信できます。それ以外の場合は、システム管理者にお問い合わせください。」}
AvAes opCus tomE NU04 6	{「標準グリーティングを編集するには「1」を、代替グリーティングは「3」を、ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU04 7	{「申し訳ありませんが、アクセスしようとしているメールボックスがいっぱいです。Please try again later.」}
AvAes opCus tomE NU04 8	{「申し訳ありませんが、プライベートメッセージは他の受信者に転送できません。」}
AvAes opCus tomE NU04 9	{「別の共用メールボックスについては「9」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU05 0	{「申し訳ありませんが、受信者のメールボックスがいっぱいで、録音可能な最大時間に達しています。」}
AvAes opCus tomE NU05 1	{「次より大きなパスワードは設定できません。」}
AvAes opCus tomE	{「桁数。」}

NU05 2	
AvAes opCus tomE NU05 3	{「録音名を変更するには「2」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU05 4	{「パスワードを変更するには「1」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU05 5	{「申し訳ありませんが、このメールボックスはすでに使用されています。」}
AvAes opCus tomE NU05 6	{「しばらくしてから、もう一度お試しください。」}
AvAes opCus tomE NU05 7	{「新しい名前を録音するには、トーンの後でメールボックス名を吹き込み、それから「#」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU05 8	{「新しい名前を録音するには、トーンの後でお名前と苗字を吹き込み、それから「#」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU05 9	{「現在の録音名のままにするには「*」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU06 0	{「現在の録音名のままにするには「#」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU06 1	{「申し訳ありませんが、受信箱がいっぱいで、グリーティングを録音できません。メッセージの一部を削除してください。」}
AvAes opCus tomE	{「標準グリーティングは、システムが伝言をお受けする前に発信者に対して再生されます。代替グリーティングは、オンにされると標準グリ

NU06 2	ーティングの代わりに使用されます。休暇のような特別な状況に使用できます。グリーティングを削除するには、トーンの後で「#」を押してください。」}
AvAes opCus tomE NU06 3	{「申し訳ありませんが、メッセージは、最低」}
AvAes opCus tomE NU06 4	{「秒間、録音してください。」}
AvAes opCus tomE NU06 5	{「個人設定のヘルプです。電話のパスワードや録音名など、お客様の情報を変更するには、このメニューを使用します。」}
AvAes opCus tomE NU06 6	{「個人設定のヘルプです。録音名を変更するには、このメニューを使用します。」}
AvAes opCus tomE NU06 7	{「とパスワード。」}
AvAdd rSearc hENU 001	{「名前の綴りを登録してください。」}
AvAdd rSearc hENU 005	{「苗字と名前の綴りを登録してください。」}
AvAdd rSearc hENU 006	{「名前と苗字の綴りを登録してください。」}
AvAdd rSearc hENU 008	{「追加されました。」}
AvAdd rSearc hENU 013	{「に関して」}
AvAdd	{「で」}

rSearch hENU 014	
AvAdd rSearch hENU 016	{「一致する名前が 2 件あります。」}
AvAdd rSearch hENU 017	{「一致する名前が 3 件あります。」}
AvAdd rSearch hENU 018	{「一致する名前が 4 件あります。」}
AvAdd rSearch hENU 019	{「一致する名前が 5 件あります。」}
AvAdd rSearch hENU 020	{「一致する名前が 6 件あります。」}
AvAdd rSearch hENU 022	{「名前を番号で選択します。」}
AvAdd rSearch hENU 023	{「新しい検索をするには「#」を押してください。」}
AvAdd rSearch hENU 024	{「新しい検索をするには「*」を押してください。」}
AvAdd rSearch hENU 025	{「これ以上名前はありません。」}
AvAdd rSearch hENU 030	{「Q」は「7」を、「Z」は「9」を押してください。」}
AvAdd rSearch hENU 031	{「内線番号」}
AvAdd rSearch hENU	{「キャンセルするには「*」を押してください。」}

033	
AvAdd rSearc hENU 037	{「内線番号を入力してください。」}
AvAdd rSearc hENU 051	{「1」を押してください。}
AvAdd rSearc hENU 052	{「2」を押してください。}
AvAdd rSearc hENU 053	{「3」を押してください。}
AvAdd rSearc hENU 054	{「4」を押してください。}
AvAdd rSearc hENU 055	{「5」を押してください。}
AvAdd rSearc hENU 056	{「6」を押してください。}
AvAdd rSearc hENU 065	{「アドレス調査のヘルプです。」}
AvAdd rSearc hENU 066	{「名前の文字を入力するか内線番号を入力して、名前を追加します。」}
AvAdd rSearc hENU 069	{「このディレクトリに含まれる名前または内線番号が検索されます。」}
AvAdd rSearc hENU 070	{「各エントリの末尾は「#」にします}
AvAdd rSearc hENU 072	{「名前の文字を入力するにはキーパッドを使用します。」}
AvAdd	{「名前の追加を終了するには「*」を押してくだ

rSearch hENU 074	さい。」}
AvAdd rSearch hENU 075	{「文字入力と番号入力を切り替えるには「##」 を押してください。」}
AvAdd rSearch hENU 077	{「複数の一致に関するヘルプです。」}
AvAdd rSearch hENU 078	{「一致する名前のいずれかを選択するには、こ のリストを使用します。」}
AvAdd rSearch hENU 079	{「使用する名前が聞こえたら、その番号を押し てください。」}
AvAdd rSearch hENU 082	{「*」を押すと新しい検索が始まります。」}
AvAdd rSearch hENU 106	{「申し訳ありませんが、一致する名前がありま せん。別の綴りをお試しください。」}
AvAdd rSearch hENU 113	{「一致する名前が多すぎます。文字を追加する には「1」を押してください。」}
AvAdd rSearch hENU 117	{「名前の文字を追加してください。」}
AvAdd rSearch hENU 127	{「#」を押してください。」}
AvAdd rSearch hENU 128	{「正しくない場合は「*」を押してください。」 }
AvCo mmon ENU0 01	{「昨日」}
AvCo mmon ENU0	{「今日」}

02	
AvCommon ENU0 47	{「で」}
AvConvPause ENU008	{「押してください。」}
AvConvUtils ENU0 10	{「申し訳ありませんが、選択が正しくありません。」}
AvConvUtils ENU0 26	{「申し訳ありませんが、録音可能な最大時間に達しています。」}
FailSafe ENU	{「このシステムは一時的に通話を完了できません。しばらくしてから、もう一度お試しください。Goodbye.」}
AvPH Greet ENU0 01	{「このメッセージを送信するには「1」を押してください。」}
AvPH Greet ENU0 02	{「このメッセージを通常の優先度で送信するには「1」を押してください。このメッセージを緊急優先で送信するには「2」を押してください。」}
AvPH Greet ENU0 03	{「メッセージを聞くには「3」を、もう一度録音するには「4」を押してください。追加するには「5」を押してください。」}
AvPH Greet ENU0 05	{「電話を転送する間、お待ちください。」}
AvPH Greet ENU0 08	{「ありがとうございました。メッセージが送信されました。」}
AvPH Greet ENU0 11	{「申し訳ありませんが、要求された内線番号は使用できません。」}
AvPH Greet ENU0 17	{「録音中です。」}
AvPH Greet	{「申し訳ありませんが、」}

ENU0 18	
AvPH Greet ENU0 19	{「は使用中であるか応答しません。」}
AvPH Greet ENU0 20	{「は使用中です。」}
AvPH Greet ENU0 21	{「申し訳ありませんが、内線番号」}
AvPH Greet ENU4 02	{「申し訳ありませんが、有効なエントリとして認識しませんでした。」}
AvPH Greet ENU4 03	{「キャンセルするには「6」を押してください。」}
AvSub AddrM sgEN U002	{名前を追加するには「1」を、現在の名前を聞くには「2」を、名前を削除するには「3」を、送信するには「#」を押してください。}
AvSub AddrM sgEN U004	{名前を追加するには「1」を、送信するには「#」を押してください。終了するには「*」を押してください。}
AvSub AddrM sgEN U006	{「アドレスメッセージのヘルプです。メッセージを受信する名前のリストを作成または編集するには、このメニューを使用します。アドレス一覧には、個人名と配布リスト名を含めることができます。名前を追加するには「1」を、リストの現在の名前を聞くには「2」を、名前を削除するには「3」を、メッセージを送信するには「#」を、メッセージ オプションについては「*」を押してください。}
AvOc wedE NU02 4	{「もう一度このメッセージをお聞きになるには「1」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU00 1	{「現在のグリーティングは標準グリーティングです。」}
AvSub Greeti	{「現在のグリーティングは代替グリーティングです。」}

ngsE NU00 3	
AvSub Greeti ngsE NU00 4	{「グリーティングをもう一度録音するには「1」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU00 6	{「代替グリーティングをオンにするには「2」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU00 8	{「代替グリーティングをオフにするには「2」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU01 0	{「他のグリーティングを編集するには「3」を、すべてのグリーティングを聞くには「4」を押してください。終了するには「*」を押してください。ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU01 2	{「標準グリーティングは次のとおりです。」}
AvSub Greeti ngsE NU01 4	{「申し訳ありませんが、」}
AvSub Greeti ngsE NU01 6	{「代替グリーティングは次のとおりです。」}
AvSub Greeti ngsE NU01 7	{「トーンの後でグリーティングを録音できます。終了したら「#」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU01 8	{「は使用できません。」}
AvSub Greeti	{「標準グリーティングを編集するには「1」を、時間外グリーティングは「2」を、代替グリーテ

ngsE NU01 9	リングは「3」を、ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvSub Greeti ngsE NU02 2	{「標準グリーティングは通常の営業時間中に再生されます。時間外グリーティングは通常の営業時間終了後に再生されます。代替グリーティングは、オンにされると他のすべてのグリーティングの代わりに使用されます。休暇のような特別な状況に使用できます。」}
AvSub Greeti ngsE NU02 3	{「グリーティングをもう一度録音するには「1」を押してください。そのままにして続行するには「#」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 01	{「新しいメッセージを聞くには「1」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 02	{「メッセージを送信するには「2」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 03	{「古いメッセージを確認するには「3」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 04	{「セットアップ オプションについては「4」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 05	{「ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 06	{「終了するには「*」を押してください。」}
AvSub Menu ENU0 12	{「古いメッセージはありません」}
AvSub Menu ENU0 13	{「サブスクライバのヘルプです。受信した新しいメッセージを聞く場合、別のサブスクライバにメッセージを送信する場合、開封済みのメッセージをすべて聞く場合、グリーティングや録音名などのステータス オプションを変更する場合は、このサブスクライバ メニューを使用します。」}
AvSub	{「新しいメッセージはありません。」}

MsgC ountE NU00 1	
AvSub MsgC ountE NU00 2	{「新しいメッセージが 1 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 3	{「新しいメッセージが 2 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 4	{「新しいメッセージが 3 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 5	{「新しいメッセージが 4 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 6	{「新しいメッセージが 5 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 7	{「新しいメッセージが 6 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 8	{「新しいメッセージが 7 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU00 9	{「新しいメッセージが 8 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 0	{「新しいメッセージが 9 件あります。」}
AvSub	{「新しいメッセージが 10 件あります。」}

MsgC ountE NU01 1	
AvSub MsgC ountE NU01 2	{「新しいメッセージが 11 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 3	{「新しいメッセージが 12 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 4	{「新しいメッセージが 13 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 5	{「新しいメッセージが 14 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 6	{「新しいメッセージが 15 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 7	{「新しいメッセージが 16 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 8	{「新しいメッセージが 17 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU01 9	{「新しいメッセージが 18 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU02 0	{「新しいメッセージが 19 件あります。」}
AvSub	{「新しいメッセージが 20 件あります。」}

MsgCountE NU02 1	
AvSub MsgCountE NU02 3	{「1件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU02 4	{「2件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU02 5	{「3件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU02 6	{「4件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU02 7	{「5件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU02 8	{「6件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU02 9	{「7件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 0	{「8件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 1	{「9件は緊急です。」}
AvSub	{「10件は緊急です。」}

MsgCountE NU03 2	
AvSub MsgCountE NU03 3	{「11 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 4	{「12 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 5	{「13 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 6	{「14 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 7	{「15 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 8	{「16 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU03 9	{「17 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU04 0	{「18 件は緊急です。」}
AvSub MsgCountE NU04 1	{「19 件は緊急です。」}
AvSub	{「20 件は緊急です。」}

MsgC ountE NU04 2	
AvSub MsgC ountE NU08 6	{「保存したメッセージが 1 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU08 7	{「保存したメッセージが 2 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU08 8	{「保存したメッセージが 3 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU08 9	{「保存したメッセージが 4 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 0	{「保存したメッセージが 5 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 1	{「保存したメッセージが 6 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 2	{「保存したメッセージが 7 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 3	{「保存したメッセージが 8 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 4	{「保存したメッセージが 9 件あります。」}
AvSub	{「保存したメッセージが 10 件あります。」}

MsgC ountE NU09 5	
AvSub MsgC ountE NU09 6	{「保存したメッセージが 11 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 7	{「保存したメッセージが 12 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 8	{「保存したメッセージが 13 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU09 9	{「保存したメッセージが 14 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 0	{「保存したメッセージが 15 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 1	{「保存したメッセージが 16 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 2	{「保存したメッセージが 17 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 3	{「保存したメッセージが 18 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 4	{「保存したメッセージが 19 件あります。」}
AvSub	{「保存したメッセージが 20 件あります。」}

MsgC ountE NU10 5	
AvSub MsgC ountE NU10 7	{「その他に、保存したメッセージが 1 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 8	{「その他に、保存したメッセージが 2 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU10 9	{「その他に、保存したメッセージが 3 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU11 0	{「その他に、保存したメッセージが 4 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU11 1	{「その他に、保存したメッセージが 5 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU11 2	{「その他に、保存したメッセージが 6 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU11 3	{「その他に、保存したメッセージが 7 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU11 4	{「その他に、保存したメッセージが 8 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU11 5	{「その他に、保存したメッセージが 9 件あります。」}
AvSub	{「その他に、保存したメッセージが 10 件あり

MsgCountENU116	ます。」}
AvSubMsgCountENU117	{「その他に、保存したメッセージが 11 件あります。」}
AvSubMsgCountENU118	{「その他に、保存したメッセージが 12 件あります。」}
AvSubMsgCountENU119	{「その他に、保存したメッセージが 13 件あります。」}
AvSubMsgCountENU120	{「その他に、保存したメッセージが 14 件あります。」}
AvSubMsgCountENU121	{「その他に、保存したメッセージが 15 件あります。」}
AvSubMsgCountENU122	{「その他に、保存したメッセージが 16 件あります。」}
AvSubMsgCountENU123	{「その他に、保存したメッセージが 17 件あります。」}
AvSubMsgCountENU124	{「その他に、保存したメッセージが 18 件あります。」}
AvSubMsgCountENU125	{「その他に、保存したメッセージが 19 件あります。」}
AvSub	{「その他に、保存したメッセージが 20 件あり

MsgCountE NU12 6	ます。」}
AvSub MsgCountE NU12 7	{「その他に、20件より多くのメッセージが保存されています。」}
AvSub MsgCountE NU14 9	{「まだ新しいメッセージが1件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 0	{「まだ新しいメッセージが2件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 1	{「まだ新しいメッセージが3件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 2	{「まだ新しいメッセージが4件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 3	{「まだ新しいメッセージが5件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 4	{「まだ新しいメッセージが6件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 5	{「まだ新しいメッセージが7件あります。」}
AvSub MsgCountE NU15 6	{「まだ新しいメッセージが8件あります。」}
AvSub	{「まだ新しいメッセージが9件あります。」}

MsgCountENU157	
AvSubMsgCountENU158	{「まだ新しいメッセージが 10 件あります。」}
AvSubMsgCountENU159	{「まだ新しいメッセージが 11 件あります。」}
AvSubMsgCountENU160	{「まだ新しいメッセージが 12 件あります。」}
AvSubMsgCountENU161	{「まだ新しいメッセージが 13 件あります。」}
AvSubMsgCountENU162	{「まだ新しいメッセージが 14 件あります。」}
AvSubMsgCountENU163	{「まだ新しいメッセージが 15 件あります。」}
AvSubMsgCountENU164	{「まだ新しいメッセージが 16 件あります。」}
AvSubMsgCountENU165	{「まだ新しいメッセージが 17 件あります。」}
AvSubMsgCountENU166	{「まだ新しいメッセージが 18 件あります。」}
AvSub	{「まだ新しいメッセージが 19 件あります。」}

MsgC ountE NU16 7	
AvSub MsgC ountE NU16 8	{「まだ新しいメッセージが 20 件あります。」}
AvSub MsgC ountE NU12 8	{「hello。」}
AvSub MsgC ountE NU13 4	{「があります。」}
AvSub MsgC ountE NU13 5	{「...が緊急です。」}
AvSub MsgC ountE NU13 8	{「...が新しいメッセージです。」}
AvSub MsgC ountE NU13 9	{「また、」}
AvSub MsgC ountE NU14 0	{「...が緊急です。」}
AvSub MsgC ountE NU14 1	{「...が保存済みメッセージです。」}
AvSub MsgC ountE NU14 2	{「その他に、あります。」}
AvSub	{「まだあります。」}

MsgCountENU170	
AvSubMsgCountENU331	{「注意。受信箱がいっぱいになりかけています。メッセージの一部を削除してください。」}
AvSubMsgCountENU341	{これを聞くには「1」を押してください。}
AvSubMsgCountENU342	{「これらを知るには「1」を押してください。}
AvSubMsgPlayENU002	{「...が送信されました。」}
AvSubMsgPlayENU003	{「メッセージです。」}
AvSubMsgPlayENU004	{「保存済みメッセージです。」}
AvSubMsgPlayENU006	{「緊急ボイスメッセージです。」}
AvSubMsgPlayENU007	{「が残っています。」}
AvSubMsgPlayENU008	{「メッセージの概要に関するヘルプです。メッセージの概要では、送信者や着信日時などの、メッセージに関する情報をお知らせします。メッセージの前後に再生される概要の詳細を制御するには、設定オプションを確認してください。」}
AvSubMsgPlayENU010	{「もう一度このメッセージをお聞きになるには「1」を、保存するには「2」を、削除するには「3」を押してください。応答するには「4」を押してください。スキップするには「#」を押してください。他のオプションとヘルプについて

	は「0」を押してください。」}
AvSub MsgPl ayEN U016	{「メッセージメニューのヘルプです。メッセージの再生後、次のすべてのオプションを使用できます。もう一度メッセージをお聞きになるには「1」を、保存するには「2」を、削除するには「3」を押してください。サブスクライバからのメッセージの場合は、「4」を押して応答できます。サブスクライバにメッセージを転送するには「5」を、メッセージを「新規」としてマークし直すには「6」を、前のメッセージに戻るには「7」を、メッセージの概要を聞くには「9」を押してください。メッセージを残して飛ばすには「#」を押してください。メッセージの再生を終了するには「*」を押してください。」}
AvSub MsgPl ayEN U017	{「メッセージは保存されました。」}
AvSub MsgPl ayEN U018	{「メッセージは削除されました。」}
AvSub MsgPl ayEN U019	{「応答が送信されました。」}
AvSub MsgPl ayEN U021	{「メッセージが「新規」としてマークされました。」}
AvSub MsgPl ayEN U022	{「申し訳ありませんが、このメッセージに応答がありません。」}
AvSub MsgPl ayEN U023	{「応答します。トーンの後に応答を録音できます。終了したら「#」を押してください。」}
AvSub MsgPl ayEN U087	{「このメッセージは転送されました。次に、元のメッセージをどうするか決定します。」}
AvSub MsgPl ayEN U088	{「応答がキャンセルされました。」}
AvSub MsgPl ayEN U090	{「申し訳ありませんが、そのメッセージはもう使用できません。」}

AvSub MsgPl ayEN U099	{「内線番号。」}
AvSub MsgPl ayEN U103	{「受信箱がまもなくいっぱいになります。メッセージの一部を削除してください。」}
AvSub MsgPl ayEN U108	{「メッセージを転送します。」}
AvSub MsgPl ayEN U159	{「「プライベート」にマークしました。」}
AvSub MsgSt ackEN U001	{「新しいメッセージの再生を終了しました。」}
AvSub MsgSt ackEN U002	{「保存済みメッセージです。」}
AvSub MsgSt ackEN U003	{「保存済みメッセージの再生を終了しました。」}
AvSub MsgSt ackEN U004	{「新しいメッセージです。」}
AvSub MsgSt ackEN U005	{「。緊急ボイスメッセージです」}
AvSub Send MsgE NU00 1	{「アドレッシングを変更するには「1」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU00 2	{「メッセージをアドレッシングするには「1」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU00	{「録音を変更するには「2」を押してください。」}

3	
AvSub Send MsgE NU00 5	{「特別な配送を変更するには「3」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU00 7	{「メッセージを確認するには「4」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU00 8	{「メッセージを送信するには「#」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU00 9	{「メッセージをキャンセルして終了するには「*」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU01 7	{「メッセージが送信されました。」}
AvSub Send MsgE NU01 8	{「メッセージがキャンセルされました。」}
AvSub Send MsgE NU02 0	{「このメッセージの宛先アドレスは次の通りです。」}
AvSub Send MsgE NU02 1	{「この緊急メッセージの宛先アドレスは次の通りです。」}
AvSub Send MsgE NU02 3	{「「private」にマークされました。」}
AvSub Send MsgE NU02	{「このメッセージには録音がありません。」}

7	
AvSub Send MsgE NU02 8	{「このメッセージにはアドレスがありません。」}
AvSub Send MsgE NU02 9	{「この緊急メッセージにはアドレスがありません。」}
AvSub Send MsgE NU03 0	{「メッセージ送信のヘルプです。送信したメッセージを変更するには、このメニューを使用します。アドレスを追加または変更するには「1」を、メッセージを録音または録音し直すには「2」を押してください。緊急または返信確認などの特殊な配信設定をするには「3」を、メッセージと設定を確認するには「4」を押してください。メッセージをこのまま送信するには「#」を押してください。このメッセージの送信をキャンセルし、サブスクライバメニューを終了するには「*」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU03 1	{「別の名前を追加するには「1」を押してください。メッセージを録音するには「#」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU03 2	{「メッセージ オプションについては「1」を押してください。メッセージを送信するには「#」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU03 3	{「別のメッセージを送信するには「1」を押してください。終了するには「*」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU03 4	さらに多くの人にメッセージを送信するには「1」を押してください。メッセージを録音する準備ができたなら「#」を押してください。メッセージをキャンセルするには「*」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU03 5	{「メッセージ オプションについては「1」を押してください。メッセージをこのまま送信するには「#」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU03	{「メッセージが送信されました。新しいメッセージを送信するには「1」を押してください。それ以外の場合、サブスクライバメニューに戻るには「*」を押してください。」}

6	
AvSub Send MsgE NU05 0	{「トーンの後にはメッセージを録音できます。終了したら「#」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU05 5	{「メッセージ編集のヘルプです。録音したメッセージを編集するには、このメニューを使用します。現在の録音を聞くには「1」を、現在の録音を保存するには「2」を、録音を削除し、最初から始めるには「3」を、録音に追加するには「4」を押してください。メッセージをそのまま送信するには「#」を押してください。メッセージ オプションについては「*」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU05 6	{「録音が保存されました。」}
AvSub Send MsgE NU05 7	{「ありがとうございました。」}
AvSub Send MsgE NU05 8	{「別の名前を追加するには「1」を押してください。メッセージに前置きを録音するには「2」を押してください。メッセージ オプションについては「3」を押してください。メッセージをそのまま転送するには「#」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU06 0	{「前置きを録音するには「2」を押してください。」}
AvSub Send MsgE NU06 1	{「トーンの後には前置きを録音できます。終了したら「#」を押してください。録音中です。」}
AvSub Send MsgE NU06 2	{「転送はキャンセルされました。」}
AvSub Send MsgE NU06 4	{「さらに多くの人にメッセージを送信するには「1」を押してください。メッセージの先頭に前置きを録音するには「2」を押してください。メッセージ オプションについては「3」を押してください。メッセージを変更せずに転送するには「#」を押してください。メッセージの転送をキ

	キャンセルするには「*」を押してください。」}
AvSub Setup Menu ENU0 01	{「セットアップ オプションです。」}
AvSub Setup Menu ENU0 02	{「グリーティングと転送については「1」を、メッセージの設定については「2」を、個人設定については「3」を、ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvSub Setup Menu ENU0 04	{「セットアップ オプションのヘルプです。メールボックスとメッセージの設定を変更するには、このメニューを使用します。グリーティングの再録音、コール転送の変更、メッセージの再生方法の変更、録音名やパスワードなどの個人設定の変更ができます。」}
AvSub Setup Menu ENU0 12	{「パスワードを変更するには「1」を押してください。録音された名前を変更するには2を押します。ダイレクトリ登録を変更するには「3」を押してください。}
AvSub Setup Menu ENU0 14	{「個人設定のヘルプです。電話のパスワード、録音名、ダイレクトリ案内の登録内容など、お客様の情報を変更するには、このメニューを使用します。」}
AvSub Setup Menu ENU0 15	{「個人設定です。」}
AvSub Setup Menu ENU0 16	{「メッセージ設定のヘルプです。メッセージの処理方法や通知方法を変更するには、このメニューを使用します。メッセージの配信方法、システムによるメニューの読み上げ方法、メッセージ受信時の再生内容などを変更できます。設定した個人用配信リストも編集できます。」}
AvSub Setup Menu ENU0 20	{「グリーティングを変更するには「1」を、コール転送を変更するには「2」を、ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvSub Setup Menu ENU0 22	{「グリーティングと転送のヘルプです。パーソナルグリーティングを変更するには、このメニューを使用します。また、内線番号を鳴らさずに、コールがボイスメールに直接ルーティングされるようにコール転送を設定することもできます。」}
AvSub	{「終了するには「*」を押してください。」}

Setup Menu ENU0 94	
AvSub Setup Menu ENU1 77	{「メッセージ設定」}
AvSub Setup UtilsE NU00 1	{「ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
AvSub Setup UtilsE NU00 2	{「録音名は」}
AvSub Setup UtilsE NU00 3	{「録音名はありません。」}
AvSub Setup UtilsE NU00 4	{「現在の録音名のままにするには「*」を押してください。新しい名前を録音するには、トーンの後で名前と苗字を吹き込み、「#」を押してください。」}
AvSub Setup UtilsE NU00 5	{「録音名のヘルプです。録音名は、発信者に自分を特定するために使用されます。また、送信したメッセージを特定するためにも使用されます。名前と苗字だけを録音し、それ以外は録音しないでください。余分なノイズが録音されないようにするため、吹き込みを終了したらすぐ「#」を押してください。録音名を削除するには、トーンの後で「#」を押してください。」}
AvSub Setup UtilsE NU00 8	{「新しいパスワードを入力し「#」を押してください。」}
AvSub Setup UtilsE NU00 9	{「確認のために新しいパスワードをもう一度入力し「#」を押してください。」}
AvSub Setup UtilsE NU01	{「新しいパスワードがアクティブになりました。」}

1	
AvSub Setup UtilsE NU01 2	{「システムを使用するには有効なパスワードが必要です。」}
AvSub Setup UtilsE NU01 4	{「パスワードは変更されませんでした。」}
AvSub Setup UtilsE NU01 9	{「Cisco Unity へようこそ。Unity を最大限に活用するために、ここで設定をカスタマイズまたは更新してください。終了するには「*」を押してください。」}
AvSub Setup UtilsE NU02 0	{「録音名は、他の発信者に自分を特定するために使用されます。誰がメッセージを残したかを知らせることもできます。」}
AvSub Setup UtilsE NU02 1	{「パスワードは、メッセージのプライバシーを保護します。パスワードは、少なくとも次のものの以上でなければなりません。」}
AvSub Setup UtilsE NU02 2	{「発信者は、お客様に連絡を取ることができない場合、メッセージを残すことがあります。パーソナル グリーティングを設定しておく、発信者にメッセージを残すよう促すことができます。」}
AvSub Setup UtilsE NU02 3	{「...桁数。覚えやすく、他のユーザからは推測されにくいパスワードを使用してください。セキュリティを高めるために、時々パスワードを変更するように求められることがあります。」}
AvSub Setup UtilsE NU02 5	{「ありがとうございました。登録が完了しました。」}
AvSub Setup UtilsE NU03 1	{「現在の録音名のままにするには「#」を押してください。新しい名前を録音するには、トーンの後にお名前と苗字を吹き込んでください。」}
AvSub SignIn ENU0 01	{「ID を入力してから「#」を押してください。(2 秒間無音)」}

AvSub SignIn ENU0 02	「パスワードを入力してください。（1.5 秒間無音）」}
AvSub SignIn ENU0 03	{「申し訳ありませんが、 I did not hear your entry.」}
AvSub SignIn ENU0 04	{「申し訳ありませんが、 入力された内容が正しくありません。」}
AvSub SplDel iveryE NU00 1	{「配送オプションです。」}
AvSub SplDel iveryE NU00 2	{「これを「緊急」にマークするには「1」を押してください。}
AvSub SplDel iveryE NU00 4	{「緊急配送をキャンセルするには「1」を押してください。}
AvSub SplDel iveryE NU01 0	{「これを「プライベート」にマークするには「3」を押してください。}
AvSub SplDel iveryE NU01 2	{「プライベート配送をキャンセルするには「3」を押してください。}
AvSub SplDel iveryE NU02 0	{「「緊急配送」はキャンセルされました。}
AvSub SplDel iveryE NU02 1	{「「緊急」にマークしました。}
AvSub SplDel iveryE	{「「プライベート配送」はキャンセルされました。}

NU02 2	
AvSub SplDel iveryE NU02 3	{「「プライベート」にマークしました。」}
AvSub UtilsE NU02 7	{「このリストには次のものが含まれます」}
AvSub UtilsE NU02 8	{「名前。」}
AvSub UtilsE NU02 9	{「リストを終了するには「#」を押してください。」}
AvSub UtilsE NU03 0	{「このリストには1つの名前があります。」}
AvSub UtilsE NU04 4	{「名前を削除するためにリスト全体を確認するには「1」を押してください。名前を番号で削除するには「2」を押してください。ヘルプをお聞きになる場合は「0」を、終了するには「*」を押してください。」}
AvSub UtilsE NU04 6	{「削除する名前が聞こえたら「3」を押してください。リストを終了するには「#」を押してください。」}
AvSub UtilsE NU05 3	{「番号で名前を削除できます。」}
AvSub UtilsE NU06 1	{「名前の削除に関するヘルプです。名前をリストから削除するには、2つの方法があります。リスト全体を再生するには「1」を押してください。削除する名前を聞いてすぐに、Del キーを押すことができます。一度に最大6個の名前を含む番号付きリストを再生するには「2」を押してください。そうすると、番号で名前を選択できます。長いリストの場合、「9」を押すと次の名前のセットにスキップできます。」}
VOIC EMAIL _10	{「10 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL	{「20 秒のボイスメールです。」}

_20	
VOIC EMAIL _25	{「25 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL _30	{「30 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL _40	{「40 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL _45	{「45 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL _50	{「50 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL _60	{「60 秒のボイスメールです。」}
VOIC EMAIL _15	{「15 秒のボイスメールです。」}
FOR WAR D_VM _30	{「30 秒の転送メッセージです。」}
REPL Y_MS G_30	{「30 秒の応答メッセージです。」}
REPL Y_MS G_20	{「20 秒の応答メッセージです。」}
RECO RDED _NAM E1	{「Virender Sehwag」}
RECO RDED _NAM E2	{「Sachin Tendulkar」}
RECO RDED _NAM E3	{「Saurav Ganguly」}
RECO RDED _NAM E4	{「Rahul Dravid」}
RECO	{「Mohammad Kaif」}

RDED _NAM E5	
RECO RDED _NAM E6	{「Yuvraj Singh」}
RECO RDED _NAM E7	{「Javagal Srinath」}
RECO RDED _NAM E8	{「Zaheer Khan」}
RECO RDED _NAM E9	{「John Wright」}
GDM_ RECO RDED _NAM E	{「Umpires」}
RECO RDED _GRE ETIN G1	{「こちらは Sachin Tendulkar です。メッセージを残してください」}
RECO RDED _GRE ETIN G2	{「こちらは Virendra Sehwag です。メッセージを残してください」}
RECO RDED _GRE ETIN G3	{「こちらは John Wright です。メッセージを残してください」}
RECO RDED _GRE ETIN G	{「こちらは Ravi Koulagi です。メッセージを残してください」}
0	{「0」}
1	{「1」}
2	{「2」}
3	{「3」}
4	{「4」}

5	{「5」}
6	{「6」}
7	{「7」}
8	{「8」}
9	{「9」}
10	{「10」}
11	{「11」}
12	{「12」}
13	{「13」}
14	{「14」}
15	{「15」}
16	{「16」}
17	{「17」}
18	{「18」}
19	{「19」}
20	{「20」}

自動応答によって復号化される音声ガイダンス

コード	メッセージ
AAWelcome	{「自動応答機能へようこそ」}
AAMainMenu	{「連絡先の相手の電話番号を入力するには「1」を、連絡先の相手の名前を入力する場合は「2」を、オペレータにつなぐには「0」を押してください」}
AAEnterExtn	{「電話番号を入力して「#」キーを押してください」}
AACallingExtn	{「コール中」}
AAPhoneReach	{「おかけになった電話番号は」}
AAOutOfServicePhone	{「現在アウト オブ サービスです」}
AANameDial	{「コールを転送したい相手の苗字の綴りを入力し、その後、名前を入力してください。「Q」を入力するには「7」を、「Z」を入力するには「9」を押します}
AACalling	{「コール中」}
AASort	{「障害が発生しています。担当者におつなぎい

ry	たしますのでそのまま切らずにお待ちください。 。」}
still_there	「お待たせしております。」}
スタ一型	{「スター」} en_USrecord {「曜日を取得するには「1」を、時間を取得するには「2」を、その他の一般的な手順を実行するには「3」を、終了するには「*」を押してください」}
a	{「a」}
b	{「b」}
c	{「c」}
d	{「d」}
e	{「e」}
f	{「f」}
g	{「g」}
h	{「h」}
i	{「i」}
j	{「j」}
k	{「k」}
l	{「l」}
m	{「m」}
n	{「n」}
o	{「o」}
p	{「p」}
q	{「q」}
r	{「r」}
s	{「s」}
t	{「t」}
u	{「u」}
v	{「v」}
X	{「x」}
y	{「y」}
z	{「z」}

関連情報

- [キューでのトレース データの設定と収集](#)
- [Cisco CallManager Express/Cisco Unity Express の構成例](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)